



青森県感染症発生情報 (2024年第29週)

I 第29週の発生動向 (2024/7/15~2024/7/21)

- 手足口病については、東地方+青森市保健所管内、弘前保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内及び五所川原保健所管内の定点当たり報告数が**警報レベル**となりました。
- 伝染性紅斑については、上十三保健所管内で**警報**が継続しています。
- 咽頭結膜熱については、むつ保健所管内の**警報**が解除となりました。
- 水痘については、むつ保健所管内の**警報**が解除となりました。

II 第29週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減 数
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科															
インフルエンザ							1	0.14	1	0.11			2	0.04	-2
新型コロナウイルス感染症	26	2.17	19	1.58	86	7.82	20	2.86	55	6.11	16	2.67	222	3.89	70
RSウイルス感染症	1	0.14	16	2.00	10	1.67	4	0.80	5	0.83	6	1.50	42	1.17	-20
咽頭結膜熱	1	0.14	1	0.13	5	0.83					3	0.75	10	0.28	-6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.43	10	1.25	16	2.67	19	3.80	7	1.17	16	4.00	71	1.97	-5
感染性胃腸炎	11	1.57	6	0.75	23	3.83	9	1.80	4	0.67			53	1.47	-30
水痘			1	0.13			2	0.40			3	0.75	6	0.17	-5
手足口病	70	10.00	54	6.75	60	10.00	25	5.00	17	2.83	3	0.75	229	6.36	140
伝染性紅斑	7	1.00							6	1.00			13	0.36	-4
突発性発しん	4	0.57	1	0.13	10	1.67							15	0.42	6
ヘルパンギーナ	16	2.29	17	2.13	6	1.00	4	0.80	4	0.67			47	1.31	16
流行性耳下腺炎	1	0.14											1	0.03	-1
眼科															
急性出血性結膜炎															0
流行性角結膜炎															-1
基幹															
感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
クラミジア肺炎															0
細菌性髄膜炎															0
マイコプラズマ肺炎			1	1.00	2	2.00					5	5.00	8	1.33	5
無菌性髄膜炎															0

感染症の窓

アメーバ赤痢は、原虫である赤痢アメーバによって引き起こされる大腸炎のうち、下痢、粘血便、しぶり腹(便意を感じるが、ほとんど便が出ない状態)、排便時の下腹部痛や不快感などの消化器症状(赤痢症状)を示すものをいいます。また、赤痢アメーバが血流によって腸管外の臓器に転移し、肝膿瘍(肝臓に膿がたまってしまう状態)になることがあります。この場合には、38~40℃の高熱、右わき腹の痛み、肝臓の腫れ、吐き気、嘔吐、体重減少などがみられます。

県内の年間累積報告数の推移は図のとおりです。2015年に12名の届出がありましたが、それ以降は減少傾向となっています。2024年第28週までの県内の累積報告数は1名であり、流行している状況ではありませんが、海外では発展途上国を中心に流行していますので、海外への渡航等の際には注意が必要です。

主な感染経路は経口感染です。ワクチンはありませんので、衛生環境の整っていない国に渡航した際は、生水、生肉、生野菜からの感染に注意し、経口感染を防止するため、手指衛生を心がけましょう。○詳しい情報はこちらをご覧ください。

☞ [アメーバ赤痢とは\(国立感染症研究所HP\)](#)

アメーバ赤痢

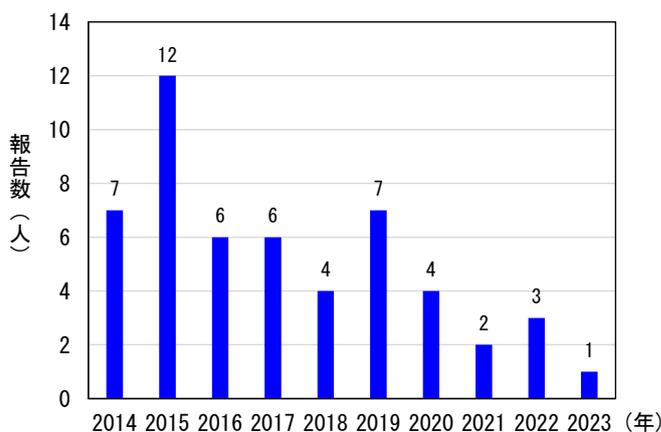


図 過去10年間における年間累積報告数の推移 (2014~2023年、ただし2023年は速報値)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症)：弘前1人、三戸地方1人 (2024年計：50人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)：八戸市1人 (2024年計：9人)
- ・水痘(入院例)(五類感染症)：弘前1人 (2024年計：3人)
- ・百日咳(五類感染症)：八戸市2人 (2024年計：14人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日 報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2024年第26週～2024年第29週)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
26						
27	梅毒1人	百日咳1人 侵袭性肺炎球菌感 染症1人	梅毒1人		レジオネラ症1人	
28		カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人	つつが虫病1人 百日咳1人			
29		水痘(入院例)1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人 百日咳2人			

Ⅵ 結核(二類感染症) (2024年第26週～2024年第29週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
26						1
27					1	
28						
29		1	1			

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第28週までの累計）

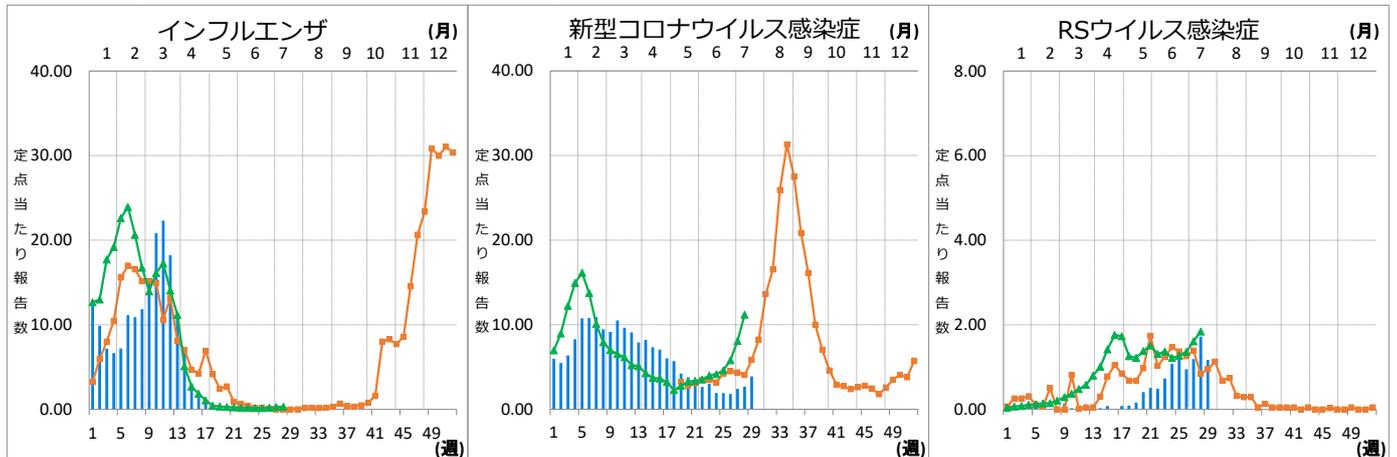
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムボックス
累積報告数	8153	2	23	1259	22	4	295	87	6	14
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱
累積報告数	3	7	6	1	84	2	2	102	104	181
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	日本脳炎	ブルセラ症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	1	3	22	14	1066	3	289	118	1034	20
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	295	13	86	1217	533	20	370	35	1522	251
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	7363	118	42	72	668	4	24	3		

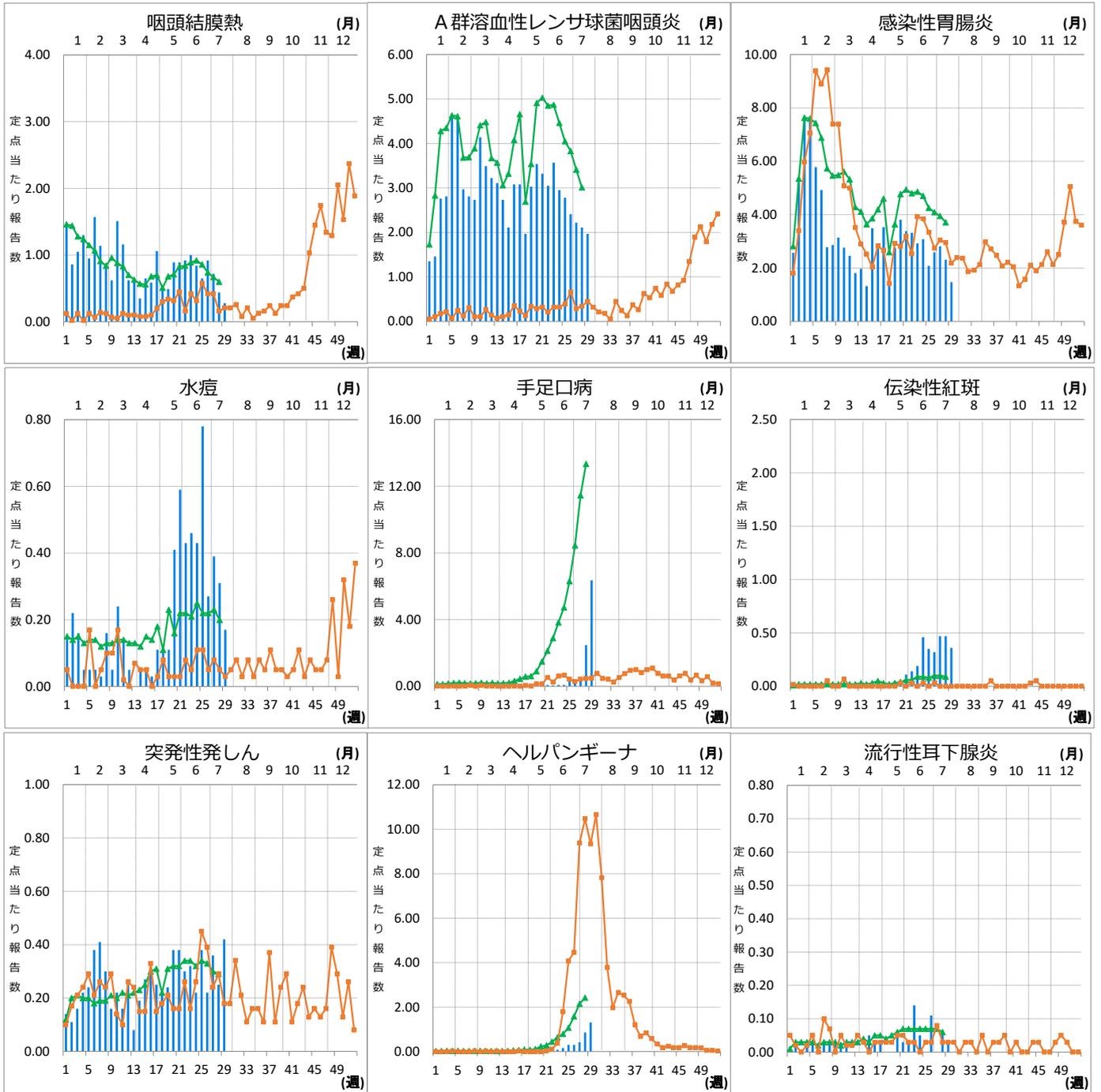
青森県（2024年第1週～第29週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	50	9	1	8	10	1	19	2	4	8
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳			
累積報告数	1	2	13	3	14	2	14			

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第29週、ただし全国は前週）

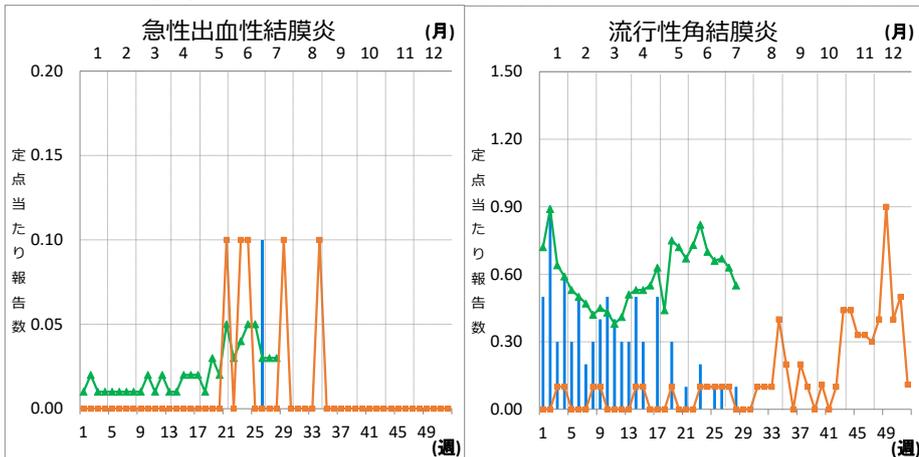
グラフの説明 は2024年青森県、 は2023年青森県、 は2024年全国





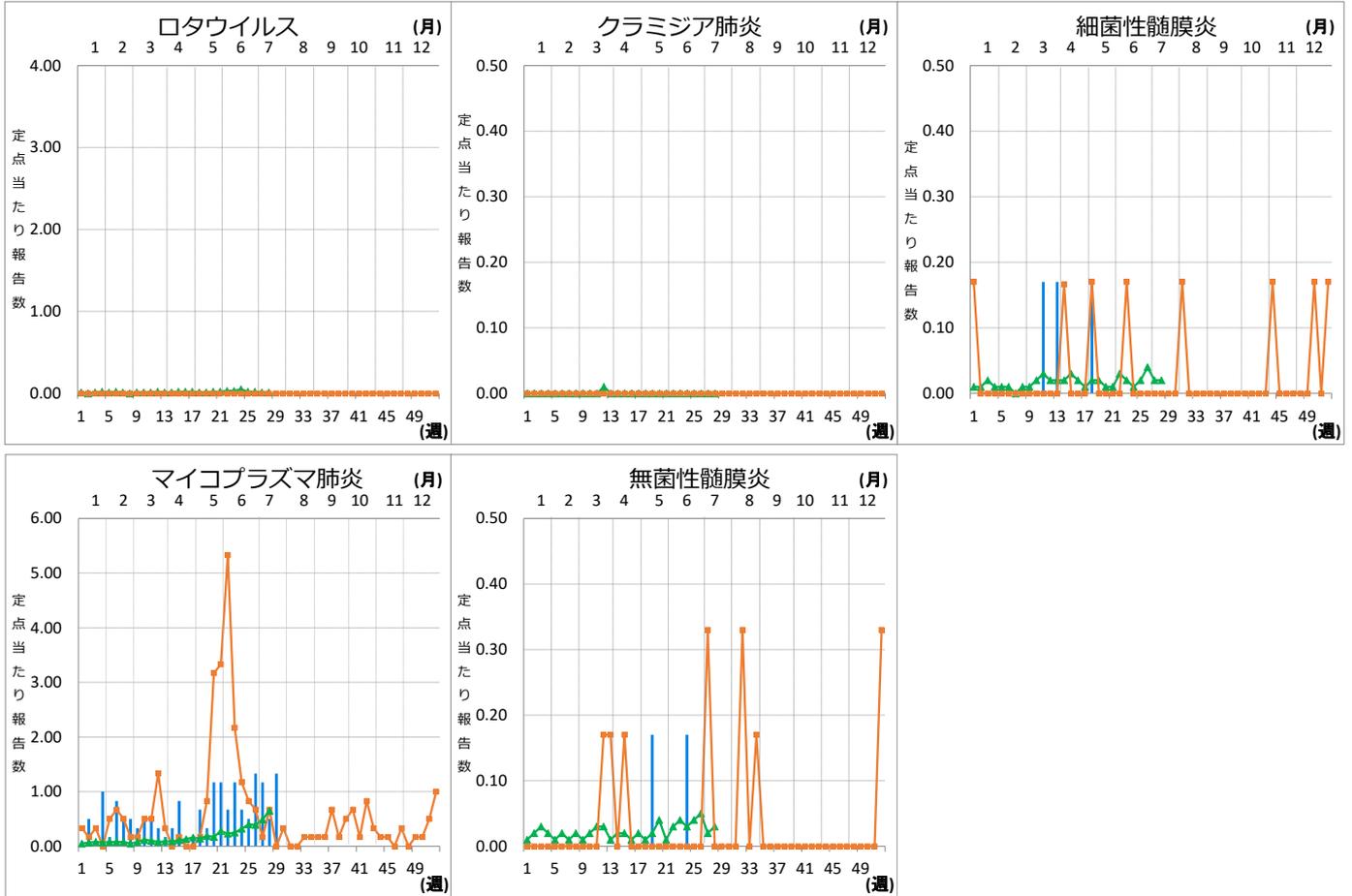
Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第29週、ただし全国は前週)

グラフの説明 **■**は2024年青森県、**■—■**は2023年青森県、**▲—▲**は2024年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2024年第29週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ■は2024年青森県、■は2023年青森県、▲は2024年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2024年第29週

報告はありませんでした。

2024年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	月(週)												計(施設別)			
		1-5週	6-9週	10-13週	14-17週	18-21週	22-26週	27週	28週	29週	30週	31-34週	35-39週		40-43週	44-47週	48-52週
介護・老人福祉関係施設	件数	4	7	1	0	0	0	0	0	0							12
	発症者数	78	101	16	0	0	0	0	0	0							195
児童・婦人関係施設等	件数	9	0	1	1	0	0	0	0	0							11
	発症者数	178	0	17	15	0	0	0	0	0							210
障がい関係施設	件数	3	0	1	0	0	1	0	0	0							5
	発症者数	55	0	12	0	0	12	0	0	0							79
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0							0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0							0
計(月別)	件数	16	7	3	1	0	1	0	0	0							28
	発症者数	311	101	45	15	0	12	0	0	0							484